

* 機械器具 12 理学療法用器具
一般医療機器 止血用圧圧器具 (JMDN コード :70617000)

アダプティ

再使用禁止

【禁忌・禁止】

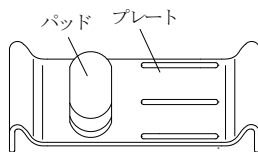
* <使用方法>

- ・再使用禁止
- ・再滅菌禁止

【形状・構造及び原理等】

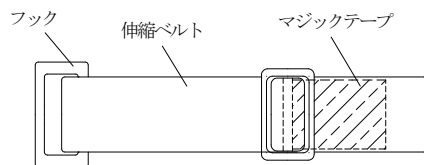
<形状図> 代表図

パッド付きプレート

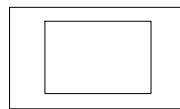


* ※パッド付きプレートは、単回使用である。

伸縮ベルト



ラベル



* 【使用目的又は効果】

本品は、血管造影、その他の診断処置終了時に、橈骨動脈部のカテーテル挿入部位を圧迫止血するために用いる。

* 【使用方法等】

1. カテーテル術終了後、カテーテルイントロデューサーを 2 ～ 3 cm ほど引き、スパズムがないことを確認したら、カテーテルイントロデューサー挿入部を消毒し、ガーゼ等を用いて水分を拭き取る。
2. パッド付きプレートのパッド部分の中央をカテーテルイントロデューサー挿入部位に当てる。
3. 伸縮ベルトのフックをプレートの両端にそれぞれ正しく掛ける。
4. 右橈骨動脈の場合、アダプティが手首と平行になるように右手で圧迫しながら、左手でカテーテルイントロデューサーを抜去する。

【注意】

- ・左橈骨動脈アプローチの場合は、左右の手が逆になる。
5. プレートを圧迫したまま伸縮ベルトを締めてマジックテープで固定する。
 6. プレート全体が手首と平行になるように微調整する。

【注意】

- ・伸縮ベルトは以下の目安で締めること。
1. 止血が完全である。
 2. アダプティの前後で橈骨動脈の触れができる。
 3. 伸縮ベルトの締め付けによる患者の痛みが少ない。

7. 必要に応じて、圧迫止血の開始時間または終了時間等を記載したラベルをプレート等に貼り付ける。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

- ・本品の使用中に、発赤等のアレルギー症状を起こした場合には、使用を中止し、適切な処置を施すこと。
- ・圧迫止血後は止血の状態を適宜確認し、圧迫緩和または解除を行うこと。
- ・有機溶媒を含む薬剤への浸漬、または薬剤による拭き取りを行わないこと。[ひび割れが生じる恐れがある。]
- * 伸縮ベルトは未滅菌。

* <不具合・有害事象>

本品の使用に伴い、以下のような有害事象の可能性がある。

1. 有害事象

<重大な有害事象>

- ・出血性合併症 ・感染症

* 【保管方法及び有効期間等】

<保管方法>

水濡れや汚れに注意し、紫外線 (直射日光・UV 殺菌灯など) や高温多湿を避けて保管すること。

<有効期間>

1. 包装の使用期限を参照。(自己認証による)

* 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：東郷メディキット株式会社

住所：〒883-0062 宮崎県日向市大字日知屋字亀川 17148-6

電話番号：0982-53-8000

販売業者：メディキット株式会社

住所：〒113-0034 東京都文京区湯島 1-13-2

電話番号：03-3839-0201

